防戦も激化していきます。 衝の地にある唐沢山城での攻

北

ことのできる貴重な資料です。

繰り返されるようになり、

要

野家歴代当主のなかでも唯

もので、

戦国武将の姿を偲ぶ



人口と世帯数(9月1日現在)

人口123,580人(−96) ●世帯48,979戸(+16)

60,901人(-50) ()は前月比

62,679人(-46)

●出生 78人 ●死亡 118人

人口の動き(8月分)

17組

●婚姻 36組 ●離婚

●転入 2 2 1 人 ●転出 2 7 7 人



一川 満・幸枝さん(伊勢山町)

ようになっていきます。なかで

北条氏、上杉氏の抗争が

像画が残されていますが、 の絵師に描かせたとされる肖



斉藤真二・真由美さん(石塚町)

た、



小林辰也・香織さん (田沼町)



前原雄一・恵利さん (閑馬町)

戦国武将 佐野昌綱

唐沢山城の本丸周

激動の時代を懸命に生き抜い 継ぐことになります。 家の当主は豊綱の子、 ことになった桶狭間の戦いと同 じ永禄3(1560) 年、 織田信長が一躍名を馳せる 昌綱は 昌綱が 辺まで攻め込まれたことが文 条氏には、

武田信玄が領土拡大のため、 北関東への進出を頻繁に図る 大名の北条氏政、上杉謙信、 この頃関東地方では、 文武兼備の武将とされて 戦国 であったとされます。 されています。死後、 も飯守(盛) 山での合戦は激戦 書から読み取れます。 野を保持した昌綱は、 攻防は10回程になり、 上杉氏との唐沢山城周辺での (1579) 年に亡くなったと 争の狭間にあって、巧みに佐 (1574) 年、 こうした戦国大名による抗 もしくは同り 狩野派 天正2 なかで 更に、

No. 43 国指定史跡を目指して! 生涯学習課 ☎(61)1174 からさわやまじょうせき 佐野昌綱画像



